

年 号	町 の で き ご と	参 考 事 項
明治13年 (1880)	<ul style="list-style-type: none"> ・只見郵便局・黒谷郵便局ができる。 ・種痘が普及しはじめる。 	
明治14年 (1881)	<ul style="list-style-type: none"> ・八十里越が直されて、牛馬が通れるようになる。 ・塩沢郵便局ができる。 	
明治18年 (1885)	<ul style="list-style-type: none"> ・郵便局が大倉局・黒谷局・只見局の3局になる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・南会津郡役所が田島に建てられる。
明治19年 (1886)	<ul style="list-style-type: none"> ・義務教育が4年間となる。 	
明治20年 (1887)	<ul style="list-style-type: none"> ・生糸の生産が盛んになる。 ・南光社ができ各地区に製糸工場が増える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・東京に電灯がつく。 ・村では、養蚕がさかんに行われ、新潟県からたくさんの人々が働きにくる。
明治21年 (1888)	<ul style="list-style-type: none"> ・黒谷に2階建ての小学校ができる。 ・只見に巡査の駐在所ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・磐梯山が噴火する。
明治22年 (1889)	<ul style="list-style-type: none"> ・伊北村・朝日村・小梁村・布沢村・八幡村となる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大日本帝国憲法が定められる。 ・このころ人力車^{人力車}で人を運ぶ仕事をする人が伊北に3人、小梁に1人いた。
明治23年 (1890)	<ul style="list-style-type: none"> ・大洪水がある。 ・小林小学校が新築される。 	
明治25年 (1892)	<ul style="list-style-type: none"> ・このころ木材を伊南川や只見川に流して新潟に運ぶ。 	
明治26年 (1893)		<ul style="list-style-type: none"> ・吾妻山が噴火する。
明治27年 (1894)	<ul style="list-style-type: none"> ・各村に消防組ができる。 ・鉾山がふえはじめる。 ・伊北小学校が新築される。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日清戦争がはじまる。
明治30年 (1897)	<ul style="list-style-type: none"> ・小林の小学校に高等科ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高等科には、館岩や伊北からも通ってきた。明治31年には伊北に、34年には黒谷に高等科ができる。
明治32年 (1899)	<ul style="list-style-type: none"> ・石油ランプがはやる。石油やろうそくは新潟から八十里峠をこえて運ばれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・若松～郡山間に鉄道が開通する。 ・安達太良山が噴火する。
明治33年 (1900)	<ul style="list-style-type: none"> ・朝日小学校の新しい校舎ができる。 	
明治35年 (1902)	<ul style="list-style-type: none"> ・伊南川大洪水があり大ききょう作になる。 ・大倉郵便局が小林に移り、小林郵便局となる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・この年、農作物の収穫がなかったといわれている。食物も着物もなく、生活に苦しむ人がたくさんいた。
明治37年 (1904)	<ul style="list-style-type: none"> ・蚕の卵や桑の苗の生産がさかんになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日露戦争が始まる。村からも戦争にいき戦死者も出る。